

（件名）「日中平和友好条約締結 45 周年記念レセプション」出展について

北京の在中国日本国大使館で開催された「大使離任及び日中平和友好条約締結 45 周年記念レセプション」に北海道ブースを出展しました。

1. イベントの概要

当初の予定では、日中平和友好条約締結 45 周年を祝うレセプションでしたが、垂大使の離任が決まったため、日中関係者だけではなく、各国大使館等からのお客さんも参加する盛大なレセプションとなりました。

レセプションでは、茶道体験などの日本文化の紹介や自治体・食品関連企業がPRを行い、北海道ブースでは道産米「ななつぼし」を使った豚丼やイクラ丼の試食のほか、冬の北海道観光の魅力を紹介しました。

◆垂大使離任及び日中平和友好条約締結 45 周年記念レセプション

日時：11月22日(水)13:30分～17:00

会場：在中国日本国大使館大使公邸（北京）

主催：在中国日本国大使館

目的：1978年に締結された日中平和友好条約の45周年を祝うとともに、日中間の人的往来の本格的な再開に向けて訪日観光に対する関心を維持・醸成すべく、中国にいながらにして日本の地域の魅力を体感いただく

来場者：約1,000名（招待制。日中関係者だけでなく、各国の要人が参加）

2. 北海道ブースについて

北海道ブースでは、道産米を使用した豚丼及びイクラ丼の試食の提供や、パンフレット等を配布しながら冬の北海道観光の魅力を紹介しました。

試食は非常に好評で、おかわりの声をたくさんいただきました。当日のルール上、会場での販売は実施しませんが、「このお米はどこで買えるの？」とのお問い合わせも多く、インターネット上での購入方法をご案内すると、その場で注文をしてくださる方もいらっしゃいました。



道産米試食の様子



熱気溢れるレセプション会場



抽選会の景品として道産米を贈呈

3. 展望等

来場者と直接話す機会を通じて、中国及び他国の来場者が日本、特に北海道の雄大な自然と美味しい食べ物に対して非常に好感を持ってくださっていることを改めて実感しました。

また、大使館等で開催されるレセプションでは、招待された各国要人や企業関係者との意見交換・ネットワーク形成ができることから、当事務所の今後の活動にとっても、非常に有意義な経験をさせていただく機会となり、今後もこのような機会を大切にしていきたいと考えています。